



第235号
 編集責任 筑波大学新聞
 編集委員会 委員長 嶺 隆
 TEL: 029(853)2040-2041
 E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
 月刊
 発行所 筑波大学
 茨城県つくば市 天王台1-1-1

紙面から
 総合科目「学期完結型」へ
 ミニ特集 卒業するアスリート達
 リンクスへ 血柱モニタで4月起業
 バレー女子 宿敵嘉悦下しV2
 アップ 学内バス
 スム 学内バス
 学内で車上荒らし急増

特集 6,7
 地域貢献 大学の知恵 地域で活かせ

筑波大学開学30周年 (創基131年)

療担当副学長)では、教員(勤務時間に裁量労働制の導入、兼業の大幅緩和などが検討されている。兼業が緩和されると、教員の非常勤の社外取締役への道を拓け、ベンチャー創出を進める。

また、法人化後、教職員は公務員の身分を失い、労働法の適用を受ける。就業規則への意見や労使協定締結のため、労働者の過半数代表を定める必要がある。吉武博通・社会工学系教授(労働条件分科会座長)は、「公正な手続きで決めるため、選出の方法などを近く示す」と話す。

過半数代表選出には、筑波大学教職員組合(委員長 松本栄次地球科学系教授)や筑波大学ユニオン(委員長 今橋盛勝社会科系教授)も候補者擁立を表明している。

教育 研究、学生生活の3審議会の各種委員会の見直しも進む。岩崎庸男総務担当副学長によると、「3分の1程度に減る見込みだ。教員個人への評価は、教育・研究以外に社会貢献の面で評価されることが固まつたが、細かい評価項目が未定で、来年度の導入は見送られそうだ。

夜が長い冬。夜行型人間の多い本学学生にとっては嬉しい季節がもしない。夜長を喜ぶのは本学学生とは限らない。夜間学級で学ぶ生徒が、そつだ中授業で、東京都江戸川区立小松川第2中学校の夜間学級を訪問したことがある。何らかの理由で義務教育を終えていない人たちが勉強する場だ。しかし、小松川中は事情が異なる。生徒のほとんどが中国からの引揚者や在日外国人。日本語を話せないため、国語、数学などの普通教育の前に、日本語教育を余儀なくされる。1971年の夜間学級創設から2カ月後、日本語学級が設けられた。だが、問題は多い。公立中学校である小松川中の教員は全員、国語や数学などを専門とする。日本語教育を専門に学んだ教員はいない。小松川中に赴任するや否や、突然日本語を教えなければならなくなる。日本語が通じない生徒に、辞書を片手に中国語で教える。専門外の初めての仕事に教師は「生涯のうちでこんなに勉強したことはない」とこぼしながらも、その表情からは充実感が感じられた。副校長は「夜間学級で日本語教育を行うのは正直無理がある」という。様々な教育改革が求められる中、まもなく国立大学が法人化する。71年の提言から、紆余曲折を経て、ようやく新しい夜明けを迎える。本学の夜明けは、どのようなものだろうか。

岩崎洋一 学長候補者

学群再編 06年度にも

「将来設計」ベースに

次期学長に就任予定の岩崎洋一教授(物理学系)は、06年度に学群再編を指していることを明らかにした。1月27日、本紙の取材に答えた。来年度末までに再編案をまとめ、06年度概算要求に盛り込みたいという。現在、各学群で「キンググループ」で進んでいる検討作業が加速することになりそうだ。

学群・学類制は本学独自の教育組織として、開学当初から注目を集めてきた。それまでの閉鎖的な学部に代わり、異分野の学類を配置して、自由度の高い、学際教育を目指した。しかし、学生や教員の交流が所期の目標ほど活発にならないうちに、03年3月に発表された「筑波大学将来設計」が、再編案は、03年3月に発表された「筑波大学将来設計」をベースに、1月7日、学群再編案が発表された。

再編案は、03年3月に発表された「筑波大学将来設計」をベースに、1月7日、学群再編案が発表された。

研究センター新設
北アフリカ 特別支援教育
新分野の開拓を目指す

平成16年度政府予算案が発表され、本学では北アフリカ研究センター、特別支援教育研究センター、学術

情報メディアセンターなど5センターと看護学系が新設されることになった。北アフリカ研究センターは、チュニジアを主な対象地域として、言語・文化、乾燥地環境、バイオテクノロジー、ICTを整備する情報・コミュニケーションの研究を進める。北アフリカは、アラブ文化圏ながらもヨーロッパ文化の強い影響下にあり、これまで日本では手薄とされた分野だ。

チュニジアは、地政学や文明論の研究分野で重要な位置を占める。サハラ砂漠に近い厳しい環境の生物資源や現地の伝統技術などにも注目が集まっている。さらに、イスラム圏では数少ない男女平等政策が実施されており、ジェンダー論の先駆的な役割も担う。

同国とは、チュニジア十



剣道部恒例の寒稽古が1月19日から29日にかけて行われた。東京高等師範学校時代からの伝統で、今年も多くのOBが集った(武道館剣道場で)

習障害)など通常学級在籍の軽度障害児の支援システムの研究などが予定されている。

同センター設置準備委員会の斎藤佐和委員長(心身障害学系教授)は、「本学の障害教育研究は日本で一番の歴史と実績がある。指導法などに関する専門性の継承・発展の役に立つ研究や研修事業に力を入れた」と語っている。

法人化 新執行部、2月中旬に公表

平成16年度の国立大学法人化の改組、労働条件の具

教員評価 来年度見送りか

が、今年度とほぼ同規模の422億円で決まり、4

勤務年齢65歳へ 任期制見送る

教員の勤務年齢を、現行の63歳から65歳に全学一斉に引き上げることが、昨年12月の評議会で承認された。実施時期や具体案は未定で、法人化後の財政状況を見ながら、経営協議会で議論する予定。年金受給開始年齢が65歳に引き上げられることや63歳を過ぎても教育研究の能力が高い教員が多いことに対応した。現在、検討されているのは、定年年齢を65歳とし、給与体系を見直す。63歳の定年退職時に2年間の再雇用を選ぶ。の2案。第1期中期目標・計画期間を終える09年度までに結論を出す。

人事委員会(委員長 濱口秀夫・医療担当副学長)が昨年10月の評議会で定年年齢を65歳に引き上げる答申をした。しかし、テニコア制を含む任期制の導入を条件にしたため、自然科学分野を中心に反対意見が相次いだ。化学系長の岡本健一教授は、5年の任期では、

就職内定率 77.9%

今春卒業予定者の進路内定把握状況の中間報告がまとまった。それによると、昨年12月10日現在の就職内定率は77.9%で、昨年度の88.2%を大きく下回った。

(10面に就職内定一覧)

就職課が卒業予定者を対象にウェブ登録と用紙による調査をした。それによると、今年度の学群卒業見込

箱根駅伝 学連選抜で出場

鐘ヶ江選手 MVP に



鐘ヶ江幸治選手

東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝、主催)読

受賞した。鐘ヶ江選手は、同区で最高タイとなる9人抜き走りを見せた。この力走によって初代最優秀選手に選ばれ、金栗杯を贈られた。

同杯は箱根駅伝創設にかかわった東京高等師範学校出身の金栗四三翁の功績を称えて今回から制定された。

総合科目「学期完結型」へ移行

来年度から 修得能力、一覧表で示す

学群の教養教育を改善するため、来年度総合科目の「通年開講では難しかった大半が従来の通年開講から、学期完結型」に移行する。また、総合科目シラバスには従来の授業計画に加え、「重視する視点」や「授業形態・学習方法」を「受講して得られる能力」を「一覧表」に示す。学群が修得したい能力や分野を判断できるようにする。

教員同士の授業評価 若手の授業を数値で

教員が同僚教員の授業を「参画プロジェクト」で評価する。若手の授業を数値で評価する。

参画プロジェクトは、教員が同僚教員の授業を「参画プロジェクト」で評価する。若手の授業を数値で評価する。参観した若手教員の方が改善点も多いためではないか、という理由からだ。授業参観は9月24日から12月19日まで各学群から1授業ずつ計6授業で行われた。参観者は授業評価記録を作り、同時に学生に講義内容を問うアンケートを配布した。回収したアンケートと記録は授業担当教員にフィードバックされる。

参観する授業も変わった。昨までは各学群・学類から推薦されたベテラン教授の授業を対象にしたが、今年度は採用されて5年以内の若手講師の授業を参観した。若手教員の方が改善点も多いためではないか、という理由からだ。授業参観は9月24日から12月19日まで各学群から1授業ずつ計6授業で行われた。参観者は授業評価記録を作り、同時に学生に講義内容を問うアンケートを配布した。回収したアンケートと記録は授業担当教員にフィードバックされる。

秒読み 国立大学法人化

学生は「お客様」に。法人化の利点として「予算の裁量が広がり、大学の学生サービスを創意工夫するようになる」といわれている。全学学類・専門学群代表者会議も「学生の窓口になる副学長が学群・学生生活担当に一本化される」(重住賢一議長・人文3年)と期待する。

授業料値上げはない サービスも財務次第

授業料は法人化後、現行の上限1割まで「値上げ」が認められる。しかし、将来的には優秀な学生に経済的支援を考慮するべきだろう」と語る。学群教育については、中期計画で自主学習能力やIT技術など学生が到達すべきレベルを「筑波大」で定めていくという。

学生サービスは、住賢一議長・人文3年)と期待する。学群教育については、中期計画で自主学習能力やIT技術など学生が到達すべきレベルを「筑波大」で定めていくという。

産学連携会発足 個人34人、14法人が入会

本学と産業界のより密接な連携を推進する産学連携会(TOMO)の設立総会が1月21日、経団連会館(東京都千代田区)で行われた。本学の前身校、東京文理科大学OBで三菱マテリアル取締役相模の秋元勇巳氏が会長に選出された。副会長には北原保雄学長、電力中央研究所の佐藤大英理事長、国際科学振興財団の大竹美喜会長の3氏が選出された。

学群・学類別の速報版 2月上旬に公開

新学務システム「ツインズ」を利用した本学初の全学的な授業評価の集計結果をまとめた速報版が完成した。菊池修副学長(教育担当)が1月20日の教育審議会に諮り、了承された。昨年11月18日の教育審議会に報告された集計結果に加え、各学類・専門学群別の回答者数、回答率、平均値、集計結果の解説などが発表された。

結果は、2月上旬から各学類・専門学群の学類長室、掲示板で冊子にまとめられたものを公開する。回答率が最も高かったのは図書館情報専門学群(22.6%)が回答した。最も低い回答率は体育専門学群と芸術専門学群で、体育は1046人中19人、芸術は504人中9人の回答者数で、回答率はそれぞれ約4%と約2%にとどまった。

評価は5を最高に1-5の指数で表された。「学習意欲」「授業実施」で最も評価が高かったのは医学専門学群。「授業内容」「自主学習」「授業満足度」はそれぞれ4.53、4.31、4.52。逆に低い評価を出したのは体育専門学群で、「学習意欲」3.56、「授業内容」3.45、「自主学習」2.82、「授業満足度」3.43だった。教育計画室は医学の「特色ある大学教育支援プログラム」に選定された。先進的な医学教育を推進する支援システムの成果と推察している。

菊池副学長は、回収率の低かった学群・学類への周知を徹底、新生にはオリエンテーションでツインズ利用を伝えるという。

前期最高は8.4倍の社会 平成16年度個別学力検査等の志願状況が4日、発表された。今年度の募集人員1493人に対して、志願者数は7222人。全学平均倍率は4.8倍となり、昨年度は5.1倍から0.3ポイント下がった。今年度の学類別の最高倍率は前期は社会の8.4倍、後期は体育の20.7倍。個別学力検査は、前期2月25、26日の両日、後期が3月12日に行われる。

で会員を募る。本学で生まれた研究成果や研究情報を、ホームページを通じて優先的に提供する。発足日から入会者募集を始め、1月30日現在、個人34名、法人14団体が入会している。設立総会に続いて行われた「筑波大学発ベンチャー・研究事業化発表会」では、松村正利教授(応用生

物学系)が、植物油からディーゼル燃料を作る研究の成果を発表し、ベンチャー企業設立の構想を語った。このほか、パワードスーツを開発中の山海嘉之教授(機能工学系)、MRI(磁気共鳴画像診断装置)を開発する巨瀬勝美教授(物理工学系)が、研究成果を発表した。ベンチャー起業数

11位に大幅後退 本学のベンチャー起業数は14件で全国11位。産学リエゾン研究センター(ILC)の菊本度教授(基礎医学系)らの研究グループが行った調査で、03年8月末までの大学発ベンチャーの創出件数は、昨年10月12日夜に元交

判決によると、助川被告は、昨年10月12日夜に元交

3位の起業が判明したが、1社が廃業し、1社の増加分に留まった。実質的には起業がなく、順位が大幅に後退した形だ。

附属病院医師事件 有罪判決受け 懲戒免職に 知人の男性に麻酔薬を注射したとして傷害罪に問われた本学附属病院医師の助川岩次被告(27)の判決が12月26日、水戸地裁土浦支部で行われ、求刑通り懲役1年、執行猶予3年の有罪判決があった。助川被告は控訴せず、刑が確定した。

青木彰氏(あおき・あき)ら「本学名誉教授、元産学連携センター長」の経歴が、1990年から東京新聞に「メディア評論」を執筆し、2002年8月に病で休止するまで続けた。それを本にまとめた「新聞力」が亡くなった翌日の17日に刊行された。

尾野功氏(おの・いさ)ら「本学名誉教授、関数論」お「本学名誉教授、関数論」1月12日、前立腺がんのため死去。喪主は長女三輪文子(みづみ)さん。江崎春雄氏(えさき・はるお)ら「本学名誉教授、農業機械学」1月27日、肺炎のため死去。喪主は妻俱子(とむこ)さん。



試験開始を待つ受験生 (1月17日、1H201で)

学群	学類	前期倍率		後期倍率	
		前期	後期	前期	後期
第一学群	人文	4.7	16.8	8.4	16.3
	社会	2.9	5.9	2.9	5.9
	自然	3.6	10.4	4.5	16.6
第二学群	日・日	4.3	11.3	3.5	7.1
	人間	2.6	6.7	2.7	4.6
	資源	3.9	7.1	3.2	5.8
第三学群	国際	4.1	5.9	2.0	2.5
	情報	5.2	18.1	1.4	2.8
	工学	2.7	6.9	2.7	6.9
専門学群	医学	4.5	20.7	3.9	18.2
	看護	2.7	6.9	2.7	6.9
	芸術	3.9	18.2	2.7	6.9

各学類・専門学群の志願倍率 (2月4日午後3時現在)

10分早めるミス センター試験 国立大学やセンター利用の私立大学の第一開門であるセンター試験が1月17、18の両日行われた。本学も試験場となったが、2日目の国語の試験で10分早く始めるミスがあった。第三学群の試験会場では、監督員の教員が誤って、予定の9時半より10分早く開始した。もう一人の監督員がすぐに気づき、試験終了を10分繰り上げて対応した。茨城県内の志願者は1万4121人で、そのうち本学での受験者は7584人。6試験会場、143教室で行われた。

受講機会を年4回に

留学生センター日本語教育課程

日本語レベルで細分化 初級クラスも増設

留学生センターで開講している留学生向けの日本語の授業課程が、来年度から改編される。一部のコースで年2回の開講から年4回に増やすほか、作文・論文の授業や日本語を基礎から教える初級クラスを増設する。近年、増加する短期留学生や、多様化する留学生の要望に対応した。

同センターの日本語コースは現在、日本語の能力が十分でない留学生に集中的に授業を行う「日本語予備教育コース」と、学群や研究科の授業と並行して日本語を学ぶ「日本語補講コース」が開講されている。

今回の改編で「日本語予備教育コース」は「集中・半集中および一般日本語コース」に変更し、従来4月

から10月からの年2期、各18週で開講されていたのを、4月、7月、10月、1月の年4回開始に変更し、期間も最短1カ月にする。大学院入試を控える留学生が増えるという事情や、短期留学生の増加に配慮したものだ。特に7月開講のクラスは、9月初旬の大学院入試に間に合うよう1カ月間で集中的に授業を行う。

「日本語補講コース」は「目的別・技能別コース」に変更し、従来の聴解や読解、会話などに加え、一般の授業に耐えられる学際的な日本語能力を養成するための作文や論文などの授業を新設する。また、これまである程度の日本語能力

ホームステイへの要望 遠隔地、冬春が人気

留学生のホームステイに関する要望を調べるため、昨年12月に全学学類・専門学群代表者会議(全代会)が留学生を対象にアンケート調査を実施した。留学生センターの日本語授業を受講する留学生は、同センターの日本語授業を受講できないが、他の留学生と一緒に授業を受けることができるようになる。

同センターで日本語の授業を担当する小野正樹講師(文芸・言語学系)は「長年の懸案がようやく形になった。留学生の期待に応えられるのでは」と話す。

新カリキュラムの留学生向け説明会は、大学会館国際会議室で、2月18日に日本語で、25日に英語で、両日とも午後5時から行われ

る。アンケートによると、96人がホームステイに参加したい意向を持っていた。希望するホームステイ先の地域を全国8カ所から選んでもらったところ、1位北海道(34人)、2位九州(20人)と遠隔地が人気だった。季節は冬(26人)か春(24人)に実施を求める声が多かった。ホームステイ

の期間では、1週間以内から5週間までと週末の7項目のうち、1週間程度(29人)、1週間以内、週末(とも17人)などの短期間に希望が集中した。費用面では、5千円から2万円以上までの5項目で、5千円(37人)、1万円(25人)と、低予算でのホームステイが求められていた。

今回の結果を参考に、全代会では来年度の冬季休業を目的に、ホームステイプログラムを立ち上げたいという。同委員会では、学生が留学生と一緒に実家に帰省して、日本文化を体験するなど学生同士の交流を図

るプランを考えている。毎年冬に留学生課主催でプログラムが行われるが、外部の業者にホスト先を紹介してもらうため、学生が関わることはなかった。予算については、全代会側が大学や留学生後援会、紫峰会に働きかけ、できるだけ無償で実施できるようにしたいという。

全代会・留学生に関する特別委員会の山田翔太委員長(国際1年)は「冬季休業期間中に実施すれば暖房や風呂の問題もカバーできると思う。日本の正月を一緒に体験してもらいたい」と話している。

ラップを通して奨学金を送っており、今年度は真壁ロータリークラブが29人の学生を担当している。同クラブ会長の勝田治行さんの挨拶に続き、留学生らは、各自持ち寄った自国の料理を日本語で説明した。カラオケやビンゴゲーム、ダンスが行われ、留学生らと真壁ロータリークラブの会員が歓談する姿が見られた。

教育で国際交流
数学分野を議論
算数・数学教育を中心

真壁ロータリークラブと 留学生ら17人交流 奨学金支援を縁に

真壁ロータリークラブ主催の「筑波大学留学生およびその家族との国際交流の集い」が、昨年12月9日ホテルグランド東雲(つくば市小野崎)で行われた。35回目を迎えたこの集いは、日本人と留学生が触れ合い、交流を深めるため、毎年1回冬に行われている。今回は中国、韓国など5カ国からの本学留学生とその家族合わせて17人が集まった。

ロータリークラブは、本

玉を渡して喜ばせたり感謝の気持ちを伝えたりするのである。これはやっぱり、助け合うという文化なのだ。

年末年始にはみんなぎゅうぎゅう詰めに電車で乗ったり、高速道路とは呼べないほど混んだ、超低速道路の車の列に並んだりして故郷に帰る。大変だけれども、一方、お正月も仕事で故郷に帰れなかったり、おせち料理も家で作らない人が増えてきていると聞いた。だんだんお正月がなくなってきたのだらうか。大切な家族が一年間のいろいろな気持ちを話し合ったり、お年玉が飛び交うお正月、な

くしてほしくないなと思う。(ブラジル、教育研究科教育研修留学生)

留学生の目



タタジバ・A・ポルジェ

国によって、お正月の祝い方も本場に違ってくる。私の国ブラジルでは、日本と違い、お祝い事にお金を使う習慣がない。例えば、結婚してもプレゼントはするが、日本でお金を渡すのは驚いた。誰かが亡くなってもお金が渡される。お年玉にはそれ専用の袋まで売っている。とてもかわい

い。私も子どもだったし、私もお金だけなものを紹介されているが、お年玉については日

本に来て初めて知った。私も一度お年玉をもらったことがある。初めて受け取ったときは、手紙が入っているのかと思っ

た。お祝い事にお金を使わない国は、ちょっと驚いた。まして私がすごいと思

う。お祝い事にお金を使わない国は、ちょっと驚いた。まして私がすごいと思

う。お祝い事にお金を使わない国は、ちょっと驚いた。まして私がすごいと思

先生と出会うからもう20年になります。当時、大学新聞にいた私たちは、指導を受けていた藤野野太郎先生をワンで失い、ショックを受けていました。そのときピンチヒッターとして登場したのが青木先生でした。先生は私たちを叱咤激励し、「人が二ユースだ」と新聞の基本は「人間」にあると力説されました。

先生はマスコミ志望者のために、一銭の金も取らずに週に1度、並木の自宅を開放されました。作文の添削、模擬面接はもとより人深夜まで車座になってOB生相談まで、小学生の方がもつといいものを書ける。ベストセラーくらい読みなさい、などと辛辣に批評し、ときたま誉める。深夜まで車座になってOB生相談まで、小学生の方がもつといいものを書ける。ベストセラーくらい読みなさい、などと辛辣に批評し、ときたま誉める。

政治記者の端くれになりました。バブル華やかなりしころは、ゴルフや政治家の接待を受けて、ただ酒ばかり飲まず、読者の方を向いて記事を書きなさい、

最後は去年の11月でした。歩けないほど腰や背中が痛かったはずなのに設立に尽力された大阪市の司馬遼太郎記念館を訪ねられました。新大阪駅まで送り出した車中で、もう思い残すことはないなあ、とつぶやかれたときには、「そんな縁起でもないこと言わないで下さい」と返すのが精一杯でした。

何はともあれ先生、20年間本当にありがとうございました。一杯やりました。お年玉

と冷たい印象を受けた。プレゼントを選んだり包み装したりする過程に温かい感情を感じるの、どがお金だけなの、だろ

うのは、大きくなるまではおばあさんやおじいさんからお年玉を受けるのが、働き始めると孫たちが渡す側となる。つまり、家族の中で社会的に自分

がなくなってきたのだらうか。大切な家族が一年間のいろいろな気持ちを話し合ったり、お年玉が飛び交うお正月、な

くしてほしくないなと思う。(ブラジル、教育研究科教育研修留学生)

くしてほしくないなと思う。(ブラジル、教育研究科教育研修留学生)

くしてほしくないなと思う。(ブラジル、教育研究科教育研修留学生)

くしてほしくないなと思う。(ブラジル、教育研究科教育研修留学生)

追悼 青木彰先生

教えられた「人が二ユースだ」 乾 正人

手製の肉じゃがで酒盛り。それが、「青木塾」でした。私はごく自然に青木塾の門をたたきました。

卒業してからもう20年経ちました。青木塾生のほとんどがそうですが、私はなぜか先生の古巣の産

新聞に(給料が安いのがわかっていながら)入り、

いぬい・まさと、昭和61年度比較文化学類卒。産経新聞政治部首相官邸キャップなどを経て現在、大阪本社

政治国際専門職

政治国際専門職

政治国際専門職

政治国際専門職

政治国際専門職



マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

マスコミに多くの人材を輩出した(1980年撮影)

筑波研究学園都市吹奏楽団

「午後の演奏会7
音楽をめぐる旅物語」
組曲「宇宙戦艦ヤマト」
「サウンド・オブ・ミュージック」
「A列車で行こう」他

2004年3月7日
会場13:30 開演14:00
牛久市民センター大ホール
入場無料

問い合わせ: 029-874-1760
t-brass@cocoa.freemail.ne.jp
http://homepage2.nifty.com/toshi-brass

リサイクル市のお知らせ

エコレンジャーでは、一泊の矢宿舎入居日にリサイクル市を開催します。引越の際、電化製品など要らなくなったものを捨てるのではなく、後輩のために役立ててみませんか。エコレンジャーはリサイクル市のための

物品を募集しています。皆さんの物品は全て無料で引き取り、無料で提供されます。お気軽に以下の宛先までご連絡ください。

act_recycle@yahoo.co.jp
090-9863-3808
http://ecoranger.jp/



高松正裕(柔道)

金丸と王座争う

団体日本一を決める全日本学生団体選手権。寺学園(職)に敗れた。追う立場は初めてだった。去4回優勝を逃し、悲願のタイトルとなっていた。昨、金丸に対し、高松は「小細工の柔道」。器用さが長所だが、弱点を押さえられると技をかけられない。73年、全国高校総体2連覇。日本体重量別選手権では高校王者。「負けを知らなかった」。高松は、高校生王者となった翌年の日本体重量別選手権で本学の先輩である金丸と争った。



永井奉子(水泳)

丸雄介(平成14年卒、了徳寺学園)に敗れた。追う立場は初めてだった。去4回優勝を逃し、悲願のタイトルとなっていた。昨、金丸に対し、高松は「小細工の柔道」。器用さが長所だが、弱点を押さえられると技をかけられない。73年、全国高校総体2連覇。日本体重量別選手権では高校王者。「負けを知らなかった」。高松は、高校生王者となった翌年の日本体重量別選手権で本学の先輩である金丸と争った。

数々の大会を優勝で飾った。昨年4月の日本選手権では自由形2種目を制した。永井奉子の次なる目標はアテネ五輪だ。

2年の時に世界選手権で、世界のトップレベルを改めて体感。一流の実力に魅了され、五輪を意識した。本命は200メートル自

0.2秒の壁に挑む

「自己管理のできない自分の甘さを感じた。落ち込む藤永を支えたのは、先輩の励みだった。自分が強くなればそれで良い」と考えが変わり、と走り続ける。(S)



藤永佳子(陸上)

昨年11月の全日本大学女子駅伝対校選手権大会で、陸上競技部は3連覇を期待されたが7位に終わり、6位までに与えられるシード権を逃した。キャプテンを務める藤永佳子の欠場が大きく響いた。

藤永は、1年の時からメソッドに選ばれ、2、3年

4年目、無念の欠場

「普通の子に」



興相舞(剣道)

普通の女の子に

「普通の子に」

苦悩こえ2連覇掴む

「自分はキャプテンとして何をすべきか」と1年間苦しみ続けた。様々な職業の人と話し、考えが変わった。2度の日本一。蹴球部のキャプテンを務めた鎌田祥平は4年間で確かな自信を得た。



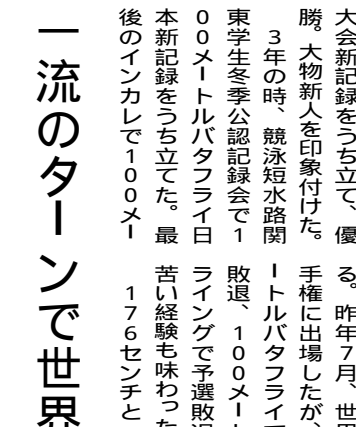
鎌田祥平(サッカー)

3年のときに蹴球部は22年ぶりにインカレを制した。鎌田にとって初めて味わう日本一の歓喜だった。主将になった4年では、ポランチとして活躍し、インカレ2連覇に貢献した。



高安亮(水泳)

高安亮は入学後間もなく、日本学生選手権水泳競泳大会(インカレ)400メートルメドレーリレーで大会新記録をうち立て、優勝。昨年7月、世界水泳選手権、大物新人を印象付けた。3年の時、競泳短水路開



柴田恭平(バレー)

一流のターンの世界へ

筑波のアスリート
アテネへ 記録へ 人生へ
それぞれの道

憧れの舞台、アテネ

「練習したくてたまらなかつた」のに、練習相手がいない。練習相手がいなかった。ハイレベルな選手がひしめき、強くなり、オリンピックは憧れの舞台。挑戦できるまで、選ばれるまでではなく、選ばれるまでが大変。と谷本は言う。「がんばるのは当然。福岡国際優勝2回。この春本学を卒業するアスリートの中で谷本歩実はいくらもアテネに近いという責任感が谷本を精神的に成長させた。



谷本歩実(柔道)



柴田恭平(バレー)

憧れの舞台、アテネ

悔恨の準優勝

悔恨の準優勝

反射鏡

「就職活動」 今月のテーマ

他大学の熱気 消極性を実感

米沢那美(社会3年) 11月中旬に、ある省庁の採用説明会に参加するため、会場になっている都内の私立大学まで出かけていった。構内を歩いていると、本学とはかなり雰囲気違って、おとなしい感じがする。もと自分から動いていく姿勢がほしい。また、最近では就職課や就職活動サークル、学類単位での就職活動の支援も活性化しているのだから、積極的に活用すべきだと思ふ。

「自身も公務員試験を念頭に置きつつ進学をふと考へたりもするが、理系のサークル仲間には、文系なら4年で就職した方がいいよ」と痛いことを言われ、次回の説明会では、負けないように手を挙げようと思ふ。さういふことを送っている。

つくばの特色 生かす面接を

南春香(人間4年) 筑波大生は、東京で就職活動を行うことが一般的ではないだろうか。私も含めて筑波の学生は消極的でおとなしい感じがする。もと自分から動いていく姿勢がほしい。また、最近では就職課や就職活動サークル、学類単位での就職活動の支援も活性化しているのだから、積極的に活用すべきだと思ふ。

採用者は、東京近辺(神奈川、千葉、埼玉)に住むことになるのである。イラク戦争の始まりから今に至るまでに亡くなった米兵の数は200名を越えたところである。

「xな成長」の内容を理解してもらいにくいので、就職活動では、独自の体験を話すことになると思います。もし、その体験がつかばいいるからできたことであつたらしたら、採用者がわかかりやすいように配慮して話してもいいのではないのでしょうか。そうすれば、個人個人のよさがきちんと伝わると思っています。

思い出す言葉 就活は道探し

前田充範(比文3年) 就職活動を始めた。今感じていることは、「これって、就職活動って言うよりも...」

「ええか? 試験に受かることがゴールじゃないから。よう先のことを考えながら生きろよ」

收容者の人権 署名に協力を

三須愛(国際1年) 私達 Tuay(トウライ)は、牛久市にある法務省管轄の東日本入国管理センター(入管)に收容されている外国人の人権問題に取り組んでいます。彼らは、ビザ切れを理由に劣悪な環境で無期限に收容されています。

現在私達が支援しているバルト・H・サイド氏は、元イラン代表のサッカー選手で、妻ミトラさんの不妊治療のため来日しました。無事に二人の子供を授かりました。しかし入管にビザの延長を申請したところ、期限が切れてしまったため、連絡はこちらへ。 email:012@hotmail.com

「次回のテーマは「総合科目」です。」
連絡先は
TEL 029(853)6999
E-mail shindun@skura.ac.jp

筑波時評

と報告されている。

インフルエンザウイルス変異で流行に 余剰の買い取りも必要



永田恭介

インフルエンザウイルスのワクチンが足りない。例年の冬よりも早い流行の兆しや数年前の香港での殺人インフルエンザウイルスの恐怖など、人々がワクチン接種を希望する素地は確かにある。同時に、韓国や香港で問題となっていたトリビアヒルのインフルエンザウイルスがついに日本にも上陸した。この家畜ウイルスは、1997年に香港で大問題となったトリビアヒトへ直接感染したと考えられている型(H5N1)と同類

と報告されている。インフルエンザウイルスで毎年どのくらいの人が直接あるいは間接的に死亡しているのか? 存知であるだろうか? 1999年のアジア風邪では10万人近くの人々が亡くなっている。これほどの大流行ではなくても、このウイルスは毎年のように流行を繰り返す。米国では年間3万人以上が、日本でも数百人がインフルエンザウイルス感染により亡

くなるのである。インフルエンザウイルスは、8本に分かれたRNA(リボ核酸)一揃いを遺伝子として持っている。ウイルス粒子の表面に存在する2つのウイルス遺伝子由来の糖タンパク質であるHA(赤血球凝集素)とNA(ノイラミン

性の変化が原因である。インフルエンザウイルスの複製に際しては、HAとNAの間に異なる酵素の複製の間違ひ率が非常に高いのである。大流行のほうは、さういふ大きな変化に基づいている。トリビアヒトは、同じタイプのインフルエンザウイルスに感染する。年末、親父と話をした。親父も同じようなことを言っていた。

「よく考えて、自分にとって一番いい形を探しなさい」

この言葉には、かなりの度な、たまに痛い、いい刺を刺されられている。(筑波大学キャリア応援団「JEWELSTAFF」)

現在私達が支援しているバルト・H・サイド氏は、元イラン代表のサッカー選手で、妻ミトラさんの不妊治療のため来日しました。無事に二人の子供を授かりました。しかし入管にビザの延長を申請したところ、期限が切れてしまったため、連絡はこちらへ。 email:012@hotmail.com

最終講義

水野建雄教授 (哲学・思想学系)	2月16日	12時15分	1D201	「生と歴史-ディルタイの思想をめぐって-」	齋藤建彦教授 (生物科学系)	2月21日	10時	2H201	「私の研究における多様性と今後の展開」
池田裕教授 (歴史・人類学系)	2月21日	15時30分	文化系修士棟 8A108	「オリエントと自然と旧約聖書」	蔵本武照教授 (生物科学系)	2月21日	13時	2H201	「動物生理学と海と私の人生」
井上修一教授 (文言・言語学系)	2月19日	17時30分	総合研究棟 公開講義室110	(未定)	山根男教授 (生物科学系)	2月21日	15時	2H201	「枯草菌-学-遊-」
中右實教授 (文言・言語学系)	3月5日	15時	1D204	「言語と認知とインターフェイス なぜ in a car なぜ on a bus なのか」	長谷川文夫教授 (理工学系)	3月5日	16時	3A304	「企業、大学、学会での40年」
門脇厚司教授 (教育学系)	3月9日	13時40分	大学会館 国際会議室	「私の教育社会学40年史」	山本恵彦教授 (理工学系)	2月27日	15時	3A304	「10年刻みの表面研究人生」
村田翼夫教授 (教育学系)	3月9日	15時10分	大学会館 国際会議室	「国際教育協力の課題 -東南アジアの文化と教育を踏まえて」	芳賀信光教授 (体育科学系)	2月19日	10時10分	大学会館 国際会議室	「文武両道に生きて」
牧野順一郎教授 (心理学系)	2月19日	12時15分	2H201	「心理学と行動の研究」	富江伸治教授 (芸術学系)	3月6日	15時	52B11	「筑波大学30年と芸術、デザイン、建築」
池田由紀江教授 (心身障害学系)	2月24日	15時30分	大学会館 特別会議室	「ダウン症研究と特別支援教育」	石井武夫教授 (芸術学系)	3月23日-28日		茨城県 つくば美術館	退官記念展
香川邦生教授 (心身障害学系)	3月13日	16時	東京キャンパス G204	(未定)	工藤典雄教授 (基礎医学系)	2月20日	16時45分	医学専門学群 臨床講義室	「筑波大学の医学教育」
池田三郎教授 (社会学系)	2月27日	16時10分	3A403	「リスク社会と社会技術」	加納克己教授 (社会医学系)	2月10日	16時45分	医学専門学群 臨床講義室A	「生活習慣の改善と代替療法 -免疫、情報科学・教育に関連して」
門田安弘教授 (社会学系)	2月27日	14時30分	3A403	「私の研究履歴 -JIT生産システム、原価企画、価値重視経営-」					

地域に活かせ

筑波大学と地域貢献

地域貢献の歩み

進む基盤整備

国際社会、産業界、そして地域社会に「開かれた大学」を掲げて30年。国際社会進出への努力や産業界での活躍に比べ、本学は長い間、地域社会において顔の見えにくい存在だった。

一方、地域に対して20年来的貢献を続けた。住民と共に活動する教員がいる。地域社会に「開かれた大学」とは、地域貢献とは何だろうか。本学教員が携わる4つの地域貢献活動取材した。

(本紙・清原君「社会学類 杉船電也」)

平野奈央「比較文化学類 城下めい子」

日本語、日本文学類 伊木緑「国際総合学類 菊地亮」

図書館情報専門学群)

教育、研究に続いて、大講する地域貢献推進委員会(委員長 岩崎庸男副学長)が02年5月、設置された。その後、茨城県内の地方公共団体との地域連携推進協議会や、つくば市との地域連携協議会を設置し、本学との連携を推進し、地域貢献に関する施策を審議し、自治体との交流や連携を

協定した。

今年度は同委員会が中心となり、本学の地域貢献事業計画として「スポーツ&アートのまちづくり」を掲げた。つくば市や県内の市町村と連携して「スポーツ&コミュニケーション形成・健康増進プロジェクト」をつくば市センター地区に「わいわいプロジェクト」が、地域が、文科省に申請した活動の歴史・文化的風景再生プロジェクト」の3事業を提案し、活動している。

大学の地域貢献を組織的総合的取り組みに推進しようとする文科省は、国立大学の地域貢献活動計画に対して助成金を支給する。地域のデザインなどを中心とした地域貢献特別支援事業費を、02、03年度の2回に分けて選定を行った。本学でも活動計画を募り、学系やセンターなどから02年度は11件、03年度は24件の応募があった。同委員会で審査した結果、02年度は2件、03年度は3件を採択し、文科省に申請した。全国で2回合わせて26大学が採用されたが、本学から採用はなかった。

文科省での選定にはもれたが、文科省に申請した活動計画は現在、学長裁量経費から助成金を得て活動を行っている。

このほか個人教員から学系単位まで、専門分野を生かした地域貢献活動を繰り広げている。特に、街づくりにデザインなどを中心とした地域貢献特別支援事業費を、02、03年度の2回に分けて選定を行った。本学でも活動計画を募り、学系やセンターなどから02年度は11件、03年度は24件の応募があった。同委員会で審査した結果、02年度は2件、03年度は3件を採択し、文科省に申請した。全国で2回合わせて26大学が採用されたが、本学から採用はなかった。

心理・心身障害教育相談室

心理学系・心身障害学系

心理学系と心身障害学系は、周辺地域住民から不登校や発達障害、育児などの相談を受ける「心理・心身障害教育相談室」(室長 宮本信也心身障害学系教授)を開設している。

相談員は主として本学教員だが、相談内容によっては学外から専門家を招き、非常勤相談員として地域住民のニーズに添っている。

相談者と直接接するものは、人間総合科学研究所と教育研究科で学ぶ大学院生であることが多い。相談内容を見て、教員のスタッフがカウンセリングや指導の内容を指示することになる。

相談員の一人で、知的・発達・行動障害学が専門の



はさみで紙を切る練習。臨床実践を記録するために保護者の承諾を得て、ビデオで録画する

障害の子どもの親からの相談が多い。

取材で相談室を訪ねたことのないので、4人の大学院生が、おやつや玩具の写真を貼ったカードを使って、気持ちを伝えるトレーニングを行った。おもちやのボールゲーム、平均台、トランポリンなどを用いたメニューを数回繰り返し、目標を達成すると、全員で子どもを褒める。子どもが楽しむことが何より大事なものである。

このような相談は、東京教育大時代から各教員が個別で受け付けていた。その後、心理学系、心身障害学系が、それぞれ相談室を設置し、92年に両者が合併して現在の教育相談室になった。

同相談室の存在は、病院や学校、施設を通じて住民に口コミで広まり、今では約3キロメートルが通っている。この町並みを整備するガイドライン作成に、芸術学系の野中勝利・助教が参加している。

野中助教は本学に赴任した98年、フィールドワークの対象に土浦市を選んだ。これまで城下町の都市環境について研究しており、つくばは周辺の城下町という条件に同市がピッタリあてはまったという。これまで、野中助教は

院生の実践の場にも

このような相談は、東京教育大時代から各教員が個別で受け付けていた。その後、心理学系、心身障害学系が、それぞれ相談室を設置し、92年に両者が合併して現在の教育相談室になった。



蓮見孝 教授

地域貢献のあり方や将来性について、地域貢献推進委員会の蓮見孝委員(芸術学系教授)に話を聞いた。

蓮見委員は、茨城の地酒づくりなど地場産業からセンター地区の道案内のためのパネル設置まで、デザインを中心に幅広い地域貢献活動を行っている。

「地域貢献」の定義は、今なぜ「地域貢献」なのか。大学は今まで社会に開かれた存在だった。同様に政治や地域、産業界が「地域はみんなで行く」ように、産業界の異業種間交流や産学連携、そして地域貢献もこれにあたる。

「地域づくりは行政がやる」という観念も、大学が事業に参加するのには、地域貢献を進める上で本学に足りないものは、「深さと広さ」がより求められることになるのではないか。

大事なのは、地域貢献を通して地域と関係を持ち、地域に「友達」を作ること。働き合ひで、地域も教員も学生も元気になることだ。

後、住民が模型を動かして、パズル感覚で考えをまとめていった。

参加者は6人と少人数だったが、より深い意見を聞いたという。野中助教は住民について「予想を上回る活発な意見が出た。住民を「なめて」いた」と苦笑する。住民のまちづくりへの真剣さを再確認した格好だ。

今後は他の地区でも計画を進め、05年をめぐりに景観条例や新築・改築時の指針となるガイドライン作りを進める予定だ。今後の課題は、マンションの立ち並ぶ中で古い町並みをどう保存するか、住民の理解と同意を得ることだ。計画の成功のために「行政と連携を強めてゆきたい」と野中助教は考えている。

問われる大学の存在価値 必要なのは「深さと広さ」

「深さと広さ」がより求められることになるのではないか。

大事なのは、地域貢献を通して地域と関係を持ち、地域に「友達」を作ること。働き合ひで、地域も教員も学生も元気になることだ。

後、住民が模型を動かして、パズル感覚で考えをまとめていった。

参加者は6人と少人数だったが、より深い意見を聞いたという。野中助教は住民について「予想を上回る活発な意見が出た。住民を「なめて」いた」と苦笑する。住民のまちづくりへの真剣さを再確認した格好だ。

今後は他の地区でも計画を進め、05年をめぐりに景観条例や新築・改築時の指針となるガイドライン作りを進める予定だ。今後の課題は、マンションの立ち並ぶ中で古い町並みをどう保存するか、住民の理解と同意を得ることだ。計画の成功のために「行政と連携を強めてゆきたい」と野中助教は考えている。

土浦市町並み保存

野中勝利 助教

(芸術学系)



中城通りの模型を囲む住民たち

土浦市には江戸と水戸とを結び旧水戸街道の一部、約3キロメートルが通っている。この町並みを整備するガイドライン作成に、芸術学系の野中勝利・助教が参加している。

野中助教は本学に赴任した98年、フィールドワークの対象に土浦市を選んだ。これまで城下町の都市環境について研究しており、つくばは周辺の城下町という条件に同市がピッタリあてはまったという。これまで、野中助教は

12月20日には、公募で選んだ土浦市民の意見を聞いた。WSでは、町並みの一部を撮影して、町並みのイメージをつかんでもらった。

WSでは、町並みの一部を撮影して、町並みのイメージをつかんでもらった。

市民と一緒に城下町を守る

「中城通り」の理解と同意を得ることだ。計画の成功のために「行政と連携を強めてゆきたい」と野中助教は考えている。

大学の知恵

脳卒中半減対策事業

寝たきり、20年で4割減

磯博康 教授

(社会医学系)

医学の分野では、社会医学系の社会健康医学研究室と茨城県協和町が共同で脳卒中半減対策事業に取り組み、すでに22年になる。

同事業が始まったのは1981年。現在は、磯博康教授(社会医学系)が中心となり、協和町で心臓などの循環器疾患をはじめとする生活習慣病の予防と研究活動を行っている。この活動によって、脳卒中の発症率と脳卒中による寝たきりが81年当時の約6割まで減少した。



協和町の健康診査で診察する本学附属病院の医師

活動の中心は、毎年10月ごろに行われる基本健康診査。15日間で35歳以上の全町民を対象に行う。診査は、本学附属病院の医師が出向して、診察をする。受診者には同町役場保健福祉課が健康手帳を配布し、再検査や治療が必要な町民には症

「クを考えた。磯教授は「高血圧の患者の治療も大切だが、予防に力を注ぐことも大切。世代

が代われば予防法も変わる。研究はこれからはもっと続けていく」と語る。

スポーツ振興プロジェクト

体育科学系

国内トップレベルのアスリートたち。体育科学系の先端研究、国内有数の体育施設……。本学の財産が、スポーツ振興に貢献している。

昨年本学は、つくば市と連携し、「つくばスポーツ振興基本計画」を策定した。本学の他分野に先駆けた大規模な地域貢献事業だ。計画は高橋健夫体育専門学群長(体育科学系教授)を



スポーツ体験企画で、ラートに挑戦する小学生たち

(提供=体育科学系)

はじめ同学系の教員が中心となって作成した。「スポーツの街つくば」を掲げ、総合型地域スポーツクラブの育成、子どもや高齢者、障害者のためのスポーツ促進、体育施設整備やスポーツに関する情報ネットワークの整備など内容は多岐にわたる。

「観るスポーツ文化の創造」にも重点を置く。昨年7月の「東西インカレバレー」男子バレーボール部監督の都澤凡夫教授(同)の提案で行われた。小中学生向けのバレーボール教室や、ママさんバレーボールの記念試合を行うなど一流選手の試合を観る機会と、スポーツに触れる機会を市民に提供した。

今年3月にはつくば市と筑波大学共催による「つくばスポーツフォーラム2004」を体育総合実験棟(SPEC)で開催する。スポーツ振興プロジェクトの活動を市民に報告し、体験企画、講演会なども盛り込んで、同プロジェクトの集大成にする。

「スポーツの街つくば」目指す



④人工心臓

国内には、心臓移植を必要とする重大な疾患患者が1千人以上もいるが、心臓移植は年間平均四件程度にとどまっている。長い移植待ち期間の「つなぎ」として、高性能の人工心臓が必要とされる理由が、ここに

心臓移植待つ患者に光

自然な人工心臓開発へ



開発中の連続流型人工心臓

筒井達夫・助教(臨床医学系)は人工心臓を開発している。機能工学系の山崎之教授らと共に、さらに産業技術総合研究所(つくば市梅園)の協力を得て90年から脈拍のない「連続流型人工心臓」の開発に取り組ん

ばならず、費用の問題など難点が多かった。一方、連続流型人工心臓は、人工の血管内でプロペラを回して血液を送る。プロペラを回すだけの単純な構造で、血液が逆流する心配もない。耐久性が格段に良くなり、

現在1千万円以上もする人工心臓の価格を引き下げるのができる。だが、「人工心臓に共通する欠点は克服されていない」と筒井助教は語る。血液の凝固性だ。血液の中の血小板は、異物と触れ合うと

どの重大な障害が残ったか、死亡することもある。筒井助教は、徹底したシミュレーションを繰り返して、血栓のつきにくさを追求している。人工心臓のデザインを、穴の直径にあるのと同じように、2つの穴の位置にあることを突き止めた。穴の直径に合わせた結果、欠点とされた

の軸の間で血流が淀み、血栓ができてやすくなっていることが分かった。問題は、穴の直径にあるのではなく、2つの穴の位置にあることを突き止めた。穴の直径に合わせた結果、欠点とされた

例えると八合目。だが、これからは厳しい。「雪山だ」。筒井助教はそう語る。日本では海外に比べて治験の規制が厳しい。この規制が新しい人工心臓の実用化にさいして高い壁となっている。人工心臓の今後について、筒井助教は「現在1千万円ほどする人工心臓の価格を数百万円まで引き下げる。今は使える人と使えない人との間に壁ができていて」と指摘したうえで「将来は、人工心臓を使用している人が違和感を感じない、自然な人工心臓を作りたい」と語る。移植を待つ患者にとって、強い心の支えになることだろう。(本紙・菊地莞爾 図書館情報専門学群)



卒業生からの手紙

何をしている会社なの?とよく聞かれます。「カワベル・コーポレーション」は2人で運営している編集プロダクションです。福井県で雑誌・新聞の企画・編集・執筆をする傍ら、映画祭や写真展の開催、美術展のサポートなどに精を出しています。一言で言えば、カエルのぬいぐるみを「社長」と名付けて持ち歩き、行く先々で出会った人と交流する怪しいな会社ですね。何をしているのか分からないけれど、「なんだか面白そうだ」と周りの人からは言われます。

の上映会、東欧の映像に興味のあった私たちは、福井県で上映予定のない「チェコ・アニメ映画祭」を企画。クレイアニメとはいえず、アート性の高い作品が受け入れられるかどうか不安でした。ところが予想をひっくり返す大反響。すっかり人気をよび、その後も上映活動を続けています。



イベント企画で(右が齊藤さん)

「社長」はカエルのぬいぐるみ 成功の秘訣は「情熱と誠意」

齊藤理子 さん

在学中の私は、好奇心のおもむくままに、知りたことに首を突っ込んでみたり、あれがほしい!という貪欲な学生でした。カワベルのメンバーは、かかわった人たちと「ハッピーと、ラッキー」を共有すること。宝くじに当たったような喜びを得ることを約束しています。イベントの成功の秘訣は何ですか?と聞かれたら「情熱と誠意」と答えています。こんなことをしている、生活してできるものなんです。よ。

http://www.combellandc.com (平成10年度芸術専門学群卒、編集・出版業)

優秀賞に市橋さん、星野さん 血栓モニターで4月に起業



市橋 史行さん



星野 厚さん

創造性のあるビジネスプランを持ち、ベンチャー創業を目指す若手研究者を支援する「ヤングベンチャービジネスプランコンペいばらき」(主催：茨城県中小企業振興公社)の優秀賞を市橋史行さん(システム情報工学研究科3年)らのグループと星野厚さん(基礎4年)が受賞した。1月30日に国際会議場(つくば市吾妻)で表彰式とビジネスプランの発表会が行われ、賞状と創業資金10万円が贈られた。

今年度は応募総数10プランから審査を経て、最優秀賞1プラン、優秀賞2プラン、奨励賞2プランが選ばれた。

市橋さんのプランは、機能工学系の山崎嘉之教授と臨床医学系の筒井達夫・助教が共同で進めている血栓モニターを中核とするもので、モニターから得た情報を医療機関に常時伝え、地域住民の予防的な健康サービスを提供する。血栓症は、日本人の死亡原因の2位と3位を占める心疾患、脳疾患を引き起こしている。ベンチャーでは、血栓モニターを販売するだけでなく、情報を伝達するメディアケア・

中央公園水上レストハウス
美術館への改築案
貝島講師らが参画

つくば市吾妻にある中央公園の水上レストハウスを「湖上の美術館」をきっかけに始めた同展では、小規模の美術館として活用するための改築計画に、貝島桃代講師ら芸術学系の教員が参加している。同学系の地域貢献事業推進室が、つくば市と連携して進めるプロジェクトの一環だ。改築計画は昨年10月に水

負を語った。
星野さんのプランは、ラジオのコミュニティ放送の初期投資が高いことに着目し、開局許可が不要なインターネット放送をインストールしたパソコンとサーバーの管理をセットにして100万円以下の安価で提供するサービス。既に昨年10月から、竜ヶ崎市のNPO法人のコミュニティ放送で試用されている。

市民団体からは、作品発表の場として活用したいという声が多く、地域貢献事業で改築を提案した。
1月までに計3回、水上レストハウスの問題点を

茨城県の県南地域で活躍する16人の日本画家の作品54点を集めた「つくば日本画作家展・2004」が1月16日から25日までつくば美術館(つくば市吾妻)で開かれた。本学からは、齋藤康教授(芸術学系)ら4人の教員と松久公嗣さん(芸術研究科修士)が作品を出展した。
同展は、毎年1回開催し

斎藤教授ら4人が出品

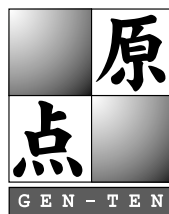
提案によると、側壁に25枚の扉状の展示壁を取り付ける。大きさは一枚が1メートル20センチ。可動式で用途に応じて向きを変えることができる。

「私の一冊」と言いつつ、これには何をかかっているか、源氏物語を挙げたいところだが、すでに名波先生が紹介しておられるので(231号・2003年9月19日発行)、ここでは、和泉式部集・和泉式部続集(岩波文庫)を取り上げたい。

大岡信氏は、奈良平安文学における女性の活躍をあげて、「彼女たちを外して考えるなら、日本の詩歌史は心臓を抜き去った人体になってしまふ」と評したが、今から千年ほど前、紫式部や清少納言と同時代を生きた

和泉式部は、まさにそうした女性の一人であり、平安中期最高の歌人である。

和泉式部のほぼ全貌を知ることができる。
和泉式部と言えば、寝べき心地こそせぬ(続集二二三)の一首。竹の葉と霞がらイメー



原点

計算物性物理学という分野の研究を

自然現象をその構成物である原子核と電子に分解し、その間の相互作用を考慮することによって理解しよう、そして予測しようという試みです。コンピュータの力を利用するので、「計算」という接頭語がついています。

「原点」はわかりませんが、「転機」は沢山ありました。僕の通つてい

長髪で青春の渋谷徘徊 解明したい物質の性質

しかし1カ月も経たないうちに落ちこぼれて登校拒否となり、肩までの長髪の怪しいヤツとして1年間、渋谷の町を徘徊していました。でもその1年間は、それ以前の良い成績を取るための、ゲ

洪谷から理学部物理学科に戻って、その後大学院に入り、理論物理学分野の学生でした。そこで最も印象深かったのは神谷先生のセミナーでした。

そこにはばら撒けば欲しい物は何でも手に入るじゃないですか。よし、それを理論でやるよ、と思

でも最近では人生にとって研究などは一番目のことかな、と思つた。映画を見たり、飛行機の中だけ、というような生活が続いてい



松久さんの作品「約束の扉」が注目を集めた(つくば美術館で)

社に研究所に10年間勤めた後、9年前に筑波大学に came。その間、「セント・オブ・ウーマン」は大好きです。退役軍人と名門学校の貧乏な学生の話ですが、人生に予言したいと思つてきました。見果てぬ夢は、決

おしやま あつし 物理学教授 1952年生まれ。東京大学理学系大学院物理学専攻修了。

研究以外で好きなものは「サッカー」。好きだけ

義、嫌いなものは「大学の先生たちの会議」。

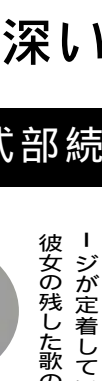
全国の大学生が番組製作の成果を発表する第20回NHK全国大学放送コンテストで、筑波放送協会(THK)代表者「齋藤康一」情報2年)が、「TVDキョウメンタリー」部門で初優勝と3位入賞、「映像CM」部門で2連覇を達成した。

予選は昨年10月下旬に非公開で審査され、本選は12月6、7の両日、京都アス二(京都市)で行われた。大会には65団体が参加し、全6部門に総作品数267点が寄せられた。THKは参加団体の中で最多の5部門で本選に出場した。

連続優勝した映像CMのタイトルは「僕たちの青



三十一文字に深い孤独 和泉式部集・和泉式部続集



石埜 敬子

和泉式部のほぼ全貌を知ることができる。
和泉式部と言えば、寝べき心地こそせぬ(続集二二三)の一首。竹の葉と霞がらイメー

私は、知的な抒情と、自己を見据え、真摯(しんしん)に生きようとする女の深い孤独が伝わってくる。心の乾きを感じたら、ぜひ一度手にとってみる。私に魅せられるのは、ことにも美しい響きと清新で豊かな詩情を持つ歌である。例えば今の季節

伊藤伸也(システム情報工学研究科4年)ら15回並列分散コンピューティングシステム国際会議ベストペーパーアワード 熊谷恵子助教(心身障害学系)ら15回日本LD学会研究奨励賞 前田公憲講師(化学系)ら2003年度光化学協会奨励賞 酒井勝隆(システム情報工学研究科1年)ら15回芸術科学会第19回NICOGRAPH論文コンテスト優秀論文賞 久森美和(環境科学系)ら2003年「フォーラム2003 衛生薬学環境トキシコロジー実行委員長賞 平川武仁(体育科学研究科4年)ら15回日本スポーツ心理学会最優秀論文賞 小川洋子(農学研究科5年)ら15回日本健康心理学会本明記念賞 西川博昭教授(電子・情報工学系)ら15回富安洋史講師(同)ら15回

なら、「竹の葉に霰降るなりさらさら」にひとりは寝べき心地こそせぬ(続集二二三)の一首。竹の葉と霞がらイメー

同時に「決して、とても」の意の副詞、こんな夜はとてもひとり眠ることなどできない、恋しい人がいてくれたらよいのに、と冬の夜の孤独と人恋しが三十一文字の中に詠じこまれる。

「私の一冊」と言いつつ、これには何をかかっているか、源氏物語を挙げたいところだが、すでに名波先生が紹介しておられるので(231号・2003年9月19日発行)、ここでは、和泉式部集・和泉式部続集(岩波文庫)を取り上げたい。

大岡信氏は、奈良平安文学における女性の活躍をあげて、「彼女たちを外して考えるなら、日本の詩歌史は心臓を抜き去った人体になってしまふ」と評したが、今から千年ほど前、紫式部や清少納言と同時代を生きた

和泉式部は、まさにそうした女性の一人であり、平安中期最高の歌人である。

和泉式部のほぼ全貌を知ることができる。
和泉式部と言えば、寝べき心地こそせぬ(続集二二三)の一首。竹の葉と霞がらイメー

私は、知的な抒情と、自己を見据え、真摯(しんしん)に生きようとする女の深い孤独が伝わってくる。心の乾きを感じたら、ぜひ一度手にとってみる。私に魅せられるのは、ことにも美しい響きと清新で豊かな詩情を持つ歌である。例えば今の季節

伊藤伸也(システム情報工学研究科4年)ら15回並列分散コンピューティングシステム国際会議ベストペーパーアワード 熊谷恵子助教(心身障害学系)ら15回日本LD学会研究奨励賞 前田公憲講師(化学系)ら2003年度光化学協会奨励賞 酒井勝隆(システム情報工学研究科1年)ら15回芸術科学会第19回NICOGRAPH論文コンテスト優秀論文賞 久森美和(環境科学系)ら2003年「フォーラム2003 衛生薬学環境トキシコロジー実行委員長賞 平川武仁(体育科学研究科4年)ら15回日本スポーツ心理学会最優秀論文賞 小川洋子(農学研究科5年)ら15回日本健康心理学会本明記念賞 西川博昭教授(電子・情報工学系)ら15回富安洋史講師(同)ら15回

なら、「竹の葉に霰降るなりさらさら」にひとりは寝べき心地こそせぬ(続集二二三)の一首。竹の葉と霞がらイメー

同時に「決して、とても」の意の副詞、こんな夜はとてもひとり眠ることなどできない、恋しい人がいてくれたらよいのに、と冬の夜の孤独と人恋しが三十一文字の中に詠じこまれる。

「私の一冊」と言いつつ、これには何をかかっているか、源氏物語を挙げたいところだが、すでに名波先生が紹介しておられるので(231号・2003年9月19日発行)、ここでは、和泉式部集・和泉式部続集(岩波文庫)を取り上げたい。

女子宿敵嘉悦下しV2

全日本バレーボール大学男女選手権大会



キャプテン村上のスライクがチームを波にのせた(東京体育館で)

男子7連覇逃す

バレー

全日本バレーボール大学男女選手権大会が、昨年12月8日から14日にかけて東京体育館(東京・渋谷区)で行われた。女子は嘉悦大を3・0で下し、2連覇を達成した。男子は、決勝で3・2で東海大に敗れ7連覇を逃した。アベック優勝から1年。連覇をかけた戦いは男女でくつきりと暗闇が分かれた。

女子バレーボール部の中西康己監督(体育科学系講)は秋季リーグに続き、三上彰(体育2年)をセッターに起用した。三上はセ

ッターを始めてわずか半年。アタッカーとのコンビネーションに不安を抱えていた。だが、176センチの長身を活かし、試合の流れを引き寄せた。

2、3セット目は終盤で1点差に追いつかれたが、キャプテン、村上友香(同4年)の活躍で競り勝った。中西監督は「村上の粘り強いプレーに後輩がよく応えてくれた」と話した。

女子とは逆に男子は不安要素が悪循環を呼んだ。けがで戦線から離れた北島武(同3年)と勝野裕士(同)の調整不足が最後になつて響いたのだ。

3セットまで優位に試合を進めていたが、4セットに入るとミスが続き、試合の主導権を奪われた。東海大の猛攻に対して単調な攻めを繰り返すばかりで10連続失点。4セット目を25の2点で失った。最終的に12の大差で失うと、続く最終セットも15で落とし逆転負けを喫した。

試合後、男子バレーボール監督の都澤凡夫教授(体育科学系)は、勝ちが

見えてから気持ちがゆるんだのか攻めきれなかった」と話した。

個人賞は以下の通り。

女子 最優秀選手賞 村上友香(体育4年) スライク賞 白丸寿美(同2年) ブロック賞 平井香(2年)

男子 敢闘賞 柴田恭平(同4年) スライク賞 三上治郎(同1年) サブ賞 石島雄介(同2年)

奈子(同1年) セッター賞 三上彰(同2年) リベロ賞 林啓子(同)

箱根駅伝山登りの5区激走 ラストランで区間賞



箱根駅伝の往路5区を走った鐘ヶ江幸治(工学4年)は、区間賞と今回から新設された、本学にもゆかりの深い金栗杯(最優秀選手賞)を受賞する活躍をみせた。

往路のアンカー5区は小田原と芦ノ湖を結ぶ箱根山20・7キロの「山登り」。標高差834メートルを駆け上る、箱根駅伝の中で最

も有名な難コースだ。昨年モ学連選抜の一員として5区を走り、コース慣れしていることを活かして今年も最難コースを任された。中大に続いて16位でタスキを渡された鐘ヶ江は、リズムを意識した軽快な走り、順調なペースを保つた。中継ポイントの大平台駅を1位の23分8秒で通過。続く小涌園横断歩道、芦の湯白石GSでも東海大の中井津太ら有力選手を抑



桐の葉を胸に力走する鐘ヶ江(提供) スポーヅニッポン新聞社)

福岡国際選手権大会

佐藤愛子涙の2連覇

柔道



一進一退の攻防が続いた決勝(福岡国際センターで)

女子柔道の佐藤愛子(体育2年)が接戦を制して2連覇、アテネ五輪に一歩近づいた。

第22回福岡国際選手権大会が昨年12月13、14の両日、福岡国際センター(福岡市博多区)で開催された。52キロ級に出場した佐藤愛子は、世界選手権3位の横澤由貴(三井住友海上)を決勝で下し、2年連続2回目の優勝を果たした。3連覇が期待された63キロ級の谷本歩実(体育4年)は、決勝でライバルの上野順恵(三井住友海上)に延長戦

外国人と記念試合 日本初の公式戦から100年

サッカー

サッカー

日本初めての外国人と抜いての辛勝だった。試合後のインタビューで佐藤は「怪我が多かったり、辛い1年だった」と涙を見せた。この大会の直前にも左足首をねんざした。家族や友達、先輩のおかげで乗り越えた。次はアテネに出たい」と話した。

の未だ2位に終わった。佐藤は、1回戦を横四方の2回戦を合わせた一本で勝ち抜いた。しかし、準決勝、決勝は苦戦を強いられ、ともに指導1を守り抜いての辛勝だった。

試合後のインタビューで佐藤は「怪我が多かったり、辛い1年だった」と涙を見せた。この大会の直前にも左足首をねんざした。家族や友達、先輩のおかげで乗り越えた。次はアテネに出たい」と話した。

日本初の外国人と抜いての辛勝だった。試合後のインタビューで佐藤は「怪我が多かったり、辛い1年だった」と涙を見せた。この大会の直前にも左足首をねんざした。家族や友達、先輩のおかげで乗り越えた。次はアテネに出たい」と話した。

13団体が受賞

体育会納会

は往路で6位の東洋大に続きゴールし、大躍進した。日本学連選抜チームは、オープン参加のため、順位は記録されないが、個人の記録は認められる。鐘ヶ江のタイムは、区間記録の1時間11分29秒に次ぐ、歴代2位。選抜チームメンバーでも区間賞が取れることをアピールできた。トラスランに満足気だった。鐘ヶ江の競技生活はこれで幕を閉じる。終わって「みればよい結果が出た。思い残すことはない。春からは飛行機の整備士として、新たなスタートを切る。

外国人と記念試合 日本初の公式戦から100年

日本初の外国人と抜いての辛勝だった。試合後のインタビューで佐藤は「怪我が多かったり、辛い1年だった」と涙を見せた。この大会の直前にも左足首をねんざした。家族や友達、先輩のおかげで乗り越えた。次はアテネに出たい」と話した。

の未だ2位に終わった。佐藤は、1回戦を横四方の2回戦を合わせた一本で勝ち抜いた。しかし、準決勝、決勝は苦戦を強いられ、ともに指導1を守り抜いての辛勝だった。

試合後のインタビューで佐藤は「怪我が多かったり、辛い1年だった」と涙を見せた。この大会の直前にも左足首をねんざした。家族や友達、先輩のおかげで乗り越えた。次はアテネに出たい」と話した。

日本初の外国人と抜いての辛勝だった。試合後のインタビューで佐藤は「怪我が多かったり、辛い1年だった」と涙を見せた。この大会の直前にも左足首をねんざした。家族や友達、先輩のおかげで乗り越えた。次はアテネに出たい」と話した。

記録ファイル

スプリント

第76回日本学生氷上競技選手権大会(1月6、9日) 日光霧降スケートセンター

(男子2部) 下居公泰(自然3年) 500メートル 1分17秒、古川智(体育2年) 8位、水尻正博(自然3年) 5000メートル 8位、3000メートル 9位

体育会賞

【団体の部】

空手道部 全国公立空手道選手権大会 女子団体優勝

剣道部 第22回全日本女子学生剣道優勝大会 女子団体優勝

蹴球部 全日本大学サッカー選手権大会優勝

柔道部 全日本学生団体別団体柔道優勝大会優勝

水泳部 日本学生選手権 女子400メートルフリー1位、女子400メートルリレー1位

ダンス部 3rd Japan Dance Festival in Kobe 文部科学大臣賞特別賞

女子バレーボール部 全日本女子バレーボール選手権大会優勝

男子バレーボール部 2003東西バレーボール男子王座決定戦3つは優勝

女子ハンドボール部 平成15年度高松宮記念杯全日本学生ハンドボール選手権大会優勝

ライフセイビング部 第18回全日本ライフセイビング選手権大会 女子CPRコンテスト1位

陸上競技部 第72回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会 女子学校対校優勝

オリエンテーリング愛好会 第25回日本学生オリエンテーリング選手権大会 女子リレー競技選手権1位

カヌークラブ 第39回全日本学生カヌー選手権大会 女子総合優勝

【個人の部】

興相(剣道部) 全日本女子学生剣道選手権大会1位

高松正裕(柔道部) 日本国際柔道選手権大会 男子73キロ級2位

加藤洋平(水泳部) 1st AFROASIAN GAMES 2003 男子200メートルバタフライ1位、男子200メートル個人メドレー2位

小島貴光(同) 1st AFROASIAN GAMES 2003 男子100メートル自由形1位、男子200メートル自由形1位

高安亮(同) 関東学生学生公認記録会 男子100メートルバタフライ短水路日本新記録51秒55

永井孝子(同) 日本学生選手権 男子100メートルバタフライ1位

山田香(同) 日本学生選手権 女子100メートル自由形1位、女子200メートル自由形1位

新田佳浩(スキー部) 日本学生選手権 女子50メートル自由形1位、女子100メートル自由形1位

國廣なおみ(体操部) インターナショナル・チャレンジ 女子跳び越し3位

植皮貴子(同) インターナショナル・チャレンジ 女子跳び越し1位

深瀬友香子(同) インターナショナル・チャレンジ 女子直転3位

本谷聡(同) 第5回世界ライラット競技選手権大会 女子総合1位、女子跳び越し1位

森大輔(同) 第5回世界ライラット競技選手権大会 日本チーム団体戦3位

吉田聖(同) 第9回全日本ライラット競技選手権大会 男子直転1位

橋本(体操競技部) 第7回全日本学生体操競技選手権大会 種目別男子跳馬1位

脇田伸(バドミントン部) ドイツユニオ 女子ダブルス1位、ミックスダブルス1位

新井智之(陸上競技部) オランダユニオ 女子ダブルス1位、ミックスダブルス1位

石川和義(同) 第72回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会 4x100メートルリレー1位

井村俊雄(同) 第72回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会 男子三段跳び1位

植木秀美(同) 第72回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会 女子棒高跳び1位

大橋祐二(同) 第72回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会 女子10メートルハードル1位

金子泰子(同) 第72回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会 女子ハンマー投げ1位

河北尚広(同) 第72回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会 男子400メートルハードル1位

湯野舞由美(同) 第72回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会 女子1500メートル1位

岩崎舞(ライフセイビング部) 全日本ライフセイビング選手権大会 CPRコンテスト1位

高橋崇生(同) 第18回全日本学生ライフセイビング選手権大会 アイアンマン1位

岡野末央(カヌー部) 第39回全日本学生カヌー選手権大会 女子K 1, 4x500メートルリレー1位

佐藤由美子(同) 第39回全日本学生カヌー選手権大会 女子K 1, 4x500メートルリレー1位

佐藤由美子(同) 第39回全日本学生カヌー選手権大会 女子K 2, 500メートルリレー1位、女子K 1, 4x500メートルリレー1位

佐藤由美子(同) 第39回全日本学生カヌー選手権大会 女子K 4, 500メートルリレー1位

橋本快風(同) 第18回全日本学生カヌー選手権大会 本選男子1位

増谷鈴子(同) 第39回全日本学生カヌー選手権大会 本選男子1位

【部会奨励賞】

女子ハンドボール部

【同好会奨励賞】

バドミントン同好会

【運営委員奨励賞】

岡田実子(ハンドボール部) 近藤健悟(空手道部) 藤岡隆(書道部) 杉山博一(ソフト部) 高野真之(合気道部) 田村陽祐(オリエンテーリング愛好会) 利根川徹(ソフト部) 丸山(サッカー同好会) 増成晴彦(蹴球部) 大和正明(ライフセイビング部)

学内バス



「学内の足」の利用者は多様だ

学内連絡バスの新しいあり方... 利用実態を把握するため、近くアンケート調査を実施する。石田教授は「採算性などを検討するた...」

「格安バス」で関鉄バスに 有料化に図情生戸惑い

石田教授は、あくまでも「私案」と前置きした上で「自前の学内バスを廃止し、学内で運行されている関東鉄道バスを『格安バス』で利用できるようにしたい」と話す。

も寒くなってバスを利用するようになった。「有料化するなら本数を増やすなどサービスを改善して欲しい」と注文をつける。

学群・専門学群就職状況 03年度就職内定先一覧

人文

企業25人
【製造】時事通信社 ぎょうせい リクルート 朝日新聞社 新潟日報社 アバマンショップネットワーク 旭硝子

自然

企業23人
【建設】大成建設 アイリスオーヤマ ソニー エスココーポレーション

比文

企業26人
【建設】ホームインク 富士通 創友 刷 富士通 創友

人間

企業23人
【製造】利根コカ・コーラ ポトリング 森永乳業 日本経済新聞社 ベネッセ

社工

企業44人
【建設】大成建設 大東建設 日本板硝子環境アメニティ

国際

企業40人
【製造】サントリー 日本経済新聞社 朝日新聞社 新湖社 ベネッセ

情報

企業7人
【製造】日立製作所 【運輸・通信】佐川急便

体育

企業41人
【漁業】ニチロ 【建設】茨城セキスイハイム

生物

企業4人
【製造】大塚製薬 【卸売・小売】吉野家

資源

企業11人
【製造】日本製粉 などり 森永乳業(2) 大塚製薬

目録

- 企業28人
【建設】大和ハウス工業
【製造】東京コカ・コーラ
【卸売・小売】正栄食品工業

工シス

企業22人
【製造】三和酒類 日立製作所 東和メックス トヨタ自動車

工基礎

企業18人
【製造】図書印刷 大日本印刷 トステム 日本電産

芸術

企業8人
【製造】大日本印刷 松下電工 吉田工業 俳優座劇場

Table with 10 columns: 計, 芸術, 体育, 工基礎, 情報, 国際, 社工, 資源, 人間, 比文, 自然, 人文. Rows include various industries like 農業, 林業, 漁業, etc.

学内で車上荒らし急増

南地区駐車場でも1日4件も

学内の駐車場で、車上荒らしが急増している。昨10月1日から12月未だの3カ月間に、10件が管財課に報告された。特に12月10日の南地区駐車場では1日に4件の被害が発生している。2002年度の被害は2件、被害の急増に同課は注意を呼びかけている。

10件とも被害届をつけば中央署に提出した。しかし、犯行の手法は10台全て同様で、助手席や後部座席の窓ガラスが、ハンマーのよみで割られた形跡が。盗難にあつたのは靴やアクセサリ類が大半だが、ハンドルやカー・オーディオなど、自動車の部品も盗まれていた。看護婦非常勤講師駐車場に被害にあつた車両からは、タイヤ4本が盗まれていた。

天久保で強盗 女子学生襲つ

つくば市天久保のアパートで1月23日午後4時15分ごろ、本学女子学生（23）の自宅に男が押し入り、数回殴つた上、現金1万3千円を奪つて逃げた事件があつた。つくば中央署は、強盗傷害容疑で捜査中だ。

調査によると、男は身長約165センチ、21歳から22歳くらい。茶色の短髪で、髪の色は黒い。顔は茶色のセーターに紺色のジーンズ姿だつた。女子学生が忘れ物を取るために玄関を開けたところ、男が押し込んだと見られる。同署では現在、男の似顔絵を作成し、聞き込み調査を進めている。



準優勝に満面の笑みを浮かべるメンバー（東京・文京区後楽園ホールで）

欽ちゃんの仮装大賞 満点で準優勝

日本テレビ系列各社で1月1日に放送された「第71回欽ちゃん&香取慎吾の全日本仮装大賞」に細貝輝夫さん（国際4年）ら11人が出場し、準優勝に輝き、賞金50万円を獲得した。

仮装のテーマは「棒高跳び」。棒高跳びの選手が、助走して着地するまでを立体的に表現した。大会で優勝した選手が新聞の一面を飾る場面で演技は終了。選手役の八木秀徳さん（同）は「リハーサルでトラップもあり、本番は不安と緊張で一杯だ」と振り返る。得点は満点の20点、結果に満足している。

電話相談を開設 執拗な勧誘に対応

学内のサークルを新入生に紹介する新生歓迎会

7日の入学式後、第一学群棟と松美池付近で行われ、申し込みは、すでに締

め切っており、昨年より12団体少ない、165団体が参加する予定。今から新たに「ペナルティホットライン」という電話相談を開設する。各種学生団体による、執拗な勧誘活動に悩む新入生を救う

つくばで初開催 茗溪・筑波グラフェス 井原選手ら参加

ポーツ。耐久レースは一定の時間内で周回数を競う。

ボーツ。耐久レースは一定の時間内で周回数を競う。昨10月11日に福島県二本松市のエビスサーキットで「OMEGACUP 2003 オプショナル」が実施された。4時間耐久シリーズが行われ、フレッシュマンクラスで初めて6位入賞を果たした。出場台数は26台。レースは、全長2104メートルのコースを2人が8人までのメンバーが交代で4時間走り続けるもので、UTRのメンバー5人が参戦した。

ヤモ路面を強くつかめる よう溝が深く、弾力性の高いものに換えたい。

その甲斐あってスタートから1位を独走。しかし、3時間半を過ぎると、をどつた。そのほうがより多く走行できると判断した。耐久レースの入場料も決して安くはない。ガソリン代やサーキットの使用料などを含めると1カ月間に5万円近くかかる。楽しい、それが続けられる理由と語る会長は二又陸さん（エンス3年）は、「車というマシン自体に惹かれてモーターレースを始めた」と話す。冬はシーズンオフ。週1回集まり、レースや自動車について雑談をする。栗本さんは「世界的なモーターレースの頂点のF1には、憧れを抱くだけで、僕たちはアマチュアレースに参加するのが精一杯。しかし、研究科3年）は語る。参加メンバーの中で唯一の女性ドライバーだった萩野香織さん（芸術3年）は、「男性メンバーに合わせたシートで運転しずら

筑波自動車倶楽部

スリル、勝負、テクニクスの絡み合った時速150キロの世界。轟音と共に疾走する自動車に憧れる人は多いのではないだろうか。

筑波自動車倶楽部（UTR）に参加する男性15人、女性4人のメンバーは皆、そんな自動車レースの魅力にひかれて、ジムカーナや耐久レースなど一般の乗用車で参加できる各種アマチュアレースに出場している。タイムトライアル形式のモーターレースは、新入生



耐久レースで初めて入賞 自動車の魅力にひかれて

研究科3年）は語る。参加メンバーの中で唯一の女性ドライバーだった萩野香織さん（芸術3年）は、「男性メンバーに合わせたシートで運転しずら

社会学系代アンケート 9割超が不満

社会学類のクラス代表者会議が12月15日、平砂浴場に関するアンケートを行った。第二外国語の授業前、

類長（社会科学系教授）に報告された。同クラス代で宿舎の浴場に不満を持つ学生が多いことが話題に上がり、アンケート調査を実施した。

その結果、59人が「平砂浴場の営業時間に不満を感じたことがある」と答えた。うち56人が終了時間に間に合わず入浴できなかった経験があり、その理由として、サークル（43人）、アルバイト（26人）などが自由記述であげられた。

解決策を自由記述で求めたところ、営業時間延長やシャワーの24時間化を求め

る声が多く寄せられた。アンケートの結果を受けて同クラス代は、一の矢浴場のようなシャワーを設置することなどを、全学学類・専門学群代表者会議を通じて、大学側に働きかける。

授業評価の改善を求める

副学群と全学学類・専門学群代表者会議（全代会）が、12月12日に第一学群小食堂で開かれた。菊池修副学群長（教育担当）富江伸治副学群長（学生生活担当）ら教職員、学生が参加し、新学務

ため、新歓祭推進委員会が電話を設置し、委員が直接相談に乗る。パンフレットも昨年まで、4月7、8日とそれ以降の新歓行事を一冊にまとめたが、今回は分冊にしていやすくなる。

OB・OG懇談会 本学学生の企業理解を進め、就職のための情報提供を目的としたOB・OG懇談会が1月13日から始まった。今年度は毎週2回、計10回の懇談会が、大学会館特別会議室とホールで開かれる。毎回約20社がそれぞれブースを設け、学生に説明する。

つぐぼの森の仲間たち
ミュージック
つぐぼの森の仲間たち
ミュージック
つぐぼの森の仲間たち
ミュージック

つぐぼの森の仲間たち
ミュージック
つぐぼの森の仲間たち
ミュージック

35

筑波自動車倶楽部
スリル、勝負、テクニクスの絡み合った時速150キロの世界。轟音と共に疾走する自動車に憧れる人は多いのではないだろうか。

筑波自動車倶楽部
スリル、勝負、テクニクスの絡み合った時速150キロの世界。轟音と共に疾走する自動車に憧れる人は多いのではないだろうか。

Who's Who?



「本紙の点字版が4号を迎えました」

井上 東 さん(エシス3年)

視覚障害者からの要望を受け、筑波大学新聞の点字版が、232号から発行されている。点字(点字に直すこと)をするのは、井上東さんを中心とする点字サークル「てんつく」だ。「パソコンが好きな分野で、福祉の分野で、点字版が、232号から発行されている。点字(点字に直すこと)をするのは、井上東さんを中心とする点字サークル「てんつく」だ。「パソコンが好きな分野で、福祉の分野で、点字版が、232号から発行されている。点字(点字に直すこと)をするのは、井上東さんを中心とする点字サークル「てんつく」だ。」

点訳で福祉を実感 学外にも活動広げ

50ページの印刷も1時間かかるといわれる点訳作業。手作業の点訳は、1冊1年がかりと聞き、パソコンの能力を改めて見直した。週1度のサークルでは、最近、点字を使わない視覚障害者が増えている。井上さんはパソコンを、日本の場合、全盲の人の1割しか使っていないというデータもある。点字を利用しなくて、パソコンで音声に変えることも、視覚障害者用の地図も作成できることを知り、点訳に対する興味もさらに深まった。ただ、疑問がないわけではない。「実際に役に立っているのだろうか……」

「話を聞きながら通訳するのは難しい。でも自分の活動が役に立っていると実感できた」

活動の幅を広げて福祉全体が視野に入ってきた。昨年は福祉系サークルに呼びかけ、情報交換の場を作った。「興味のあること、好きなことをやって人に喜ばれる。最高です。CY298」の活動を始めた。聴覚障害者のために講演会のパソコン通訳や邦画の字幕作成をする団体だ。得意のパソコンを使って、筆記通訳に挑戦した。

「話を聞きながら通訳するのは難しい。でも自分の活動が役に立っていると実感できた」

活動の幅を広げて福祉全体が視野に入ってきた。昨年は福祉系サークルに呼びかけ、情報交換の場を作った。「興味のあること、好きなことをやって人に喜ばれる。最高です。CY298」の活動を始めた。聴覚障害者のために講演会のパソコン通訳や邦画の字幕作成をする団体だ。得意のパソコンを使って、筆記通訳に挑戦した。

次号は 4月7日(水) 発行予定です

引退記者より

叔父の店は25年間、たい焼きの値段を変えていない。1個100円。消費税、デフレ、冷夏の大豆騰、何があっても死守してきた。支えているのは客の笑顔だ。「100円玉を握りしめて来る子供たちを、裏切るわけにいかない」

春休みの学生宿舎日程 (灰色 = 短縮営業、 = 通常営業、 = 休業)

月	3月							4月							短縮営業時間															
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		23	24	25	26	27	28	29	30	31						
日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
平	食	売	浴	食	売	浴	食	売	浴	食	売	浴	食	売	浴	食	売	浴	食	売	浴	食	売	浴	食	売	浴	食	売	浴
砂																														
追																														
越																														
一																														
の																														
矢																														

厳しい時こそ、強い信念が求められます。(草冠M)

3年間密かに準備を進め、ついに目の目をみなかつた特集企画「筑波学内散歩への誘い(仮)」。けもの道を入って森を眺める人に声をかけたり……。授業に行かずに久しぶりと言われた私の大学生活です。(目子カラ)

就職試験で「学生時代に打ち込んだことは」とよく聞かれる。考えてみれば、良くも悪くも大学新聞ばかり。頑張ってきた様には見えなかった。迷惑をかけた先生と、みな、ありがとう。(スモーカー)

大学新聞で知ったこと。人脈の作り方、DTP、パソコンのスキル、文章の書き方、写真の撮り方、新聞の読み方、徹夜明けのビールとおでんの味、早食い、太り方、どれが欠けても僕じゃない。(兄さん)

いろいろな病気にかかった。電話をかけたくない。編集室に行きたくない。原稿が書けない、書きたくない。しめきりが守れない。でも、苦しくて終わればさみしき新聞部かな(字余りすぎた)。(個性派)

草津まで一人旅。地下道探検。一の矢DON追跡。TX工事現場。校内駆け巡る連続放火事件。目テレ。真山勇一キヤスター取材。無我夢中で過ごした2年間。仲間との共研棟A104の日々。(Wac)

Tsukuba INFORMATION of CULTURE

つくば美術館 029-856-3711

芸術専門学群 卒業制作展
2月10日(火)~2月22日(日)
休館日: 2月16日(月)
入場無料

芸術研究科 修了展
2月24日(火)~2月29日(日)
入場無料

ノバホール 029-852-5881

筑波大学津軽三味線倶楽部無絃塾
第6回卒業公演
2月15日(日)
昼の部 11:30開演 夜の部 17:00開演
一般: 2000円 学生: 1000円
出演: 比氣由美子(キングレコード)
池田晶紀子(コロムビアレコード)
菅原光朗(和太鼓)
森一安・平井順治(尺八) ほか

つくばカピオ 029-851-2886

つくば舞台芸術フェスティバル2003
「だれか、来る」
作: ヨン・フォッセ 演出: 太田省吾
出演: 品川徹・萩野目慶子
綱島郷太郎 ほか

2月14日(土) 18:00開演
S席 大人: 3000円 高校生以下: 1500円
A席 大人: 2000円 高校生以下: 1000円

筑波大学吹奏楽団アンサンブルコンサート2004
2月15日(日) 13:00開演
全席自由 入場料無料
フィリップ・スパーク 『ドラゴンの年』 ほか

文学座公演 「缶詰」
作: 水谷龍二 演出: 鶴山仁
出演: 角野卓造・田村勝彦・たかお鷹
塩田朋子 ほか

2月17日(火) 19:00開演
全席指定 一般: 2500円 学生: 2000円
高校生以下: 1000円

筑波大学吹奏楽団打楽器
アンサンブルコンサート2004
2月22日(日) 19:30開演
全席自由 入場料無料
伊藤康英 『バリ島からの幻想曲84』 ほか

大学会館書籍部ベストセラー

1	世界の中心で、愛をさけぶ	片山恭一/小学館
2	バカの壁	養老孟司/新潮社
3	号泣する準備はできていた	江國香織/新潮社
4	13歳のハローワーク	村上龍他/幻冬舎
5	デザインのデザイン	原研哉/岩波書店
6	たったひとつのたからもの	加藤浩美/文芸春秋
7	迷走する帝国 ローマ人の物語12	塩野七生/新潮社
8	誰か	宮部みゆき/実業之日本社
9	パーティミアス	ジョナサン・ストラウド他/理論社
10	葉桜の季節に君を想うということ	歌野晶午/小学館

1月の第4位「13歳のハローワーク」が各方面で話題を集めている。好きなことを仕事にしてみませんか。動物、スポーツ、映画、音楽、料理など、いろいろなか「好き」を入りに村上龍が514種類の職業を紹介。派遣、起業、資格など雇用の現状をすべて網羅した仕事の百科全書。2月の催事は丸善出版物フェア(15%オフ、27日まで)。